

様式第1号（第7条関係）

中小企業事業高度化機械設備設置事業補助金交付申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）静岡市長

所在地 静岡市〇〇区〇〇町〇〇
名 称 〇〇工業株式会社
代表者氏名 代表取締役 〇〇〇〇
電話番号 054-*** - ****

令和2年度において、中小企業事業高度化機械設備設置事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

1 交付申請額

〇〇〇, 〇〇〇円

補助金交付額：千円未満切捨

（補助金所要額）

（補助金に係る消費税仕入控除税額等）

（補助金額）

〇〇〇, 〇〇〇円

－

0円

=

〇〇〇, 〇〇〇円

2 事業の目的

〇〇の製造工程において、新規に〇〇（機械設備）を導入することにより、生産性の向上および新規受注取り込みによる売上高の増加を図る。

様式第2号（第7条関係）

中小企業概要調書

- 1 中小企業の名称 ○○工業株式会社
- 2 代 表 者 代表取締役 ○○○○
- 3 沿 革
昭和○○年○○月 創業
昭和○○年○○月 ○○工場新設
平成○○年○○月 ○○区○○町（現在地）に本社移転
平成○○年○○月 ○○○○が代表取締役に就任
- 4 資本（出資）金 ○, ○○○, ○○○円
- 5 従 業 員 数 ○○人
- 6 業 種 ○○製造業
主 要 製 品 自動車用部品、業務用機器部品
主 要 取 引 先 ○○部品株式会社、○○産業株式会社など
- 7 本 社 所 在 地 静岡市○○区○○町○○
- 8 工場等所在地 本社工場 静岡市○○区○○町○○
△△工場 静岡市△△区△△町△△

様式第4号（第7条、第10条、第12条関係）

事業計画書（~~変更事業計画書、事業実績書~~）

1 工場等の名称 ○○工業株式会社 本社工場

事業着手日：機械設備の発注日

2 設置場所 静岡市○○区○○町○○

事業完了日：機械設備導入日または
対象経費支払い完了日のいずれか遅い日
（※下表の取得年月日と同日）

3 設置日

事業着手日	令和○○年 ○○月 ○○日	従業員数	○○人
事業完了日	令和△△年 △△月 △△日	従業員数	△△人

4 機械設備設置の状況

従業員数：雇用保険台帳に記載の
人数をカウント

番号	機械設備の名称	数量	取得価格	取得年月日
1	○○○ (○○社製 型番:XXX-XXX)	1	** , ** , ** 円	平成○年○月○日
2	△△△ (△△社製 型番:XXX-XXX)	1	** , ** , ** 円	平成△年△月△日
			(固定資産台帳の価格)	
	合計		** , ** , ** 円	—

5 補助金所要額内訳

区分	補助対象経費 (A)	補助率(B)	(A)×(B)	補助金額
機械設備	** , ** , ** 円	10%	** , ** 円	** , ** 円

補助金額：千円未満切り捨て

振込手数料が先方持ちの場合、下取りがある場合、実質的な値引きとして取り扱います。

例) (10,000,000円 - 660円) × 10% = 999,934円 ⇒ 999,000円

取得価格 手数料 補助金額

様式第3号（第7条、第10条関係）

事業高度化に関する調書（事業高度化の変更に関する調書）

1 事業高度化の内容、実施時期及び高度化の目標

（1）事業高度化を行おうとする事業の属する業種名

日本標準産業分類に記載されている業種名をご記入ください。

（例）2661 金属工作機械製造業

（2）事業高度化を行おうとする事業の内容

①現況

会社の業務内容の説明や、現状をご記入ください。

②課題

現在、業務を進めていく上でどのような課題があるのかご記入ください。

（③で、その課題解決のために今回の機械設備導入が必要だという説明になります。）

③事業内容

（例）今回、新たに〇〇を導入することで、主力製品である▲▲の生産性の向上及び納期短縮による顧客満足度向上を実現する

（3）事業高度化を行おうとする事業の目標等

①概要

<目的>

- ・〇〇による顧客ニーズへの対応
- ・▲▲による■●実現

<概要>

事業内容について記入をお願いします。

機械設備の納品月、稼働日や、導入機械をどのように生産ラインに組み込んでいくかなど、具体的なスケジュール等も記入できるようでしたらお願いします。

②生産数量及び生産性

【 年 月期 実績】 ←直近の決算期の数字

生産品目	生産場所
〇〇（製品名）	本社工場
合計	
保有人数	人
1人月当たりの生産金額	百万円/月

生産性向上について：
 今回、機械設備の導入により、それに関わる製品の生産性の向上がわかる表をお願いいたします。
 上段：直近の決算期の1月あたり
 中段：機械導入直後1月あたり（見込み）
 下段：導入から1年後の1月あたり（見込み）

【 年 月期 見込】 ←機械導入月（支払月）の1か月後

生産品目	生産場所	見込生産金額
		百万円/月
		百万円/月
合計		百万円/月
保有人数		人
1人月当たりの生産金額		百万円/月

【 年 月期 見込】 ←機械導入月（支払月）1年後（上段～下段で10%以上向上していること

生産品目	生産場所	見込生産金額
	サプライチェーンの毀損に対応するための機械設備の導入については、	百万円/月
	生産性の10%以上の向上を問いません。	百万円/月
合計		百万円/月
保有人数		人
1人月当たりの生産金額		百万円/月

(4) 事業高度化を行おうとする住所地及び事業所名

静岡市・・・区・・・ 株式会社▲▲ ●●工場 ← 導入する工場の住所

(5) 事業高度化の実施時期

令和〇年●月 仕様相談・見積

令和○年●月 機械設備発注

令和○年●月 機械設備納品

令和○年●月 支払い、業務開始

※支払月を業務開始月として取り扱います

様式第5号（第7条、第10条関係）

前モデルの設備の消費電力より、
導入設備の消費電力が小さいことが
補助率10%での申請の必須条件となります。

製品情報証明書

	1代前モデル又は 同等モデル	導入設備	年間削減使用電力 量
製品型番			
消費電力 (A)	1 kW	0.7 kW	
1サイクル当たり所要時間 (B)	10 / 3600 h	9 / 3600 h	
1サイクル当たり使用電力 量 (C) = (A) × (B)	0.00277 kWh	0.00175 kWh	
1日当たり稼働時間 (D)	14 h		
1日当たり使用電力量 (E) = (A) × (D)	14 kWh	9.8 Wh	
年間稼働日数 (F)	280日		
1年間当たり使用電力量 (E) × (F)	3,920 kWh (G)	2,744 kWh (H)	1,176 kWh (H) - (G)

単位は時間 (h) としてくだ
さい。
※1サイクルあたりが「1秒」
の場合、分数表記だと
「1/3600h」となります。

当社が製造し、又は販売する機械設備に関する上記記載内容は、適当であることを証明します。

会社名	
所属先名	
所属先住所	
担当者氏名	
連絡先	

様式第6号（第7条、第10条関係）

年間使用電力量改善計画書（変更年間使用電力量改善計画書）

1 機械設備導入による年間削減使用電力量

削減使用電力量 (A)
1, 176 kWh

様式第5号で算出した数値を入れていますが、更新対象の設備が1代前モデルよりも旧モデルの場合など、削減使用電力量が様式第5号で算出した数値よりも大きくなる場合は、実態に即した数値を記載してください。（その場合、根拠等についてヒアリングいたします。）

2 生産場所における1生産単位当たりの使用電力量

【年 月期 実績】 ←直近の決算期の数字

生産場所の年間使用電力量 (B)	年間生産数量 (C)	1生産単位当たりの使用電力量 (D) = (B) ÷ (C)
240,000 kWh	400,000	0.6 kWh

【年 月期 見込】 ←機械導入月（支払月）1年後

生産場所の年間使用電力量 (E) = (B) - (A)	年間生産数量 (F)	1生産単位当たりの使用電力量 (G) = (E) ÷ (F)
238,824 kWh	408,000	0.5854 kWh

1生産単位当たりの年間使用電力量改善率

$$(1 - (G) / (D)) \times 100 = 2.4\%$$